

こうとう民報

2018年 5月号 No.162

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

5月3日
憲法集会

9条改憲NO!! 平和と人権を!



憲法記念日の3日、有明・防災公園で開かれた「9条改憲NO! 平和と人権を!」集会。5・3憲法集会は、昨年を超えた6万人が参加しました。集会では、3000万署名の集計が、1350万人を突破したことが報告されました。

集会後、デモ行進。「安部内閣は直ちに退陣!」「憲法9条を守る!」などプラカードやシュプレヒコールでアピールしました。江東区からは、区労連や江東市民連合をはじめ、深川9条の会、団地9条の会、大島の会、砂町の会、生活者ネットなど多数の市民団体が参加しました。

子どもの平和像17周年

「語り継ごう 憲法のこころ」日本国憲法と自衛隊を問う映画を上映

「世界の子どもの平和像東京の会」と「東京高校生平和ゼミナール」は5月5日、「語り継ごう 憲法のこころ」のつどいを、東京大空襲・戦災資料センターで開催しました。平和像前集では親子が花壇にひまわりの種をまき、ドキュメンタリー映画『憲法を武器として』恵庭事件 知られざる50年目の真実』の上映後に感想交流会を行いました。参加者は65人でした。

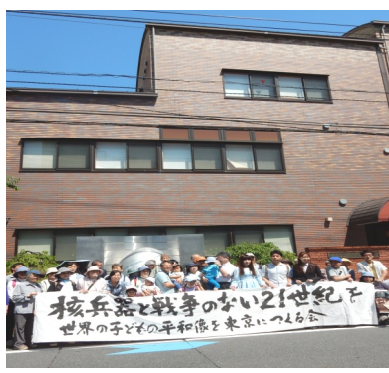
写真は、会場を埋め尽くす参加者。江東区からの参加者は数か所に分散していました。



政府は羽田空港の発着便を増やすために、北風運用時の出発便の新飛行コースとして江東区上空や、品川、港、新宿など300〜600mという超低空で飛行するコースを設定する計画を進めています。政府は国会では「関係自治体の合意を得ながら進める」と答弁するものの、運動団体や共産党区議団、江東区も求

る不安が広がっています。この問題で5月2日、山添拓、吉良よし子両参院議員らによる国交省からの聞き取り調査が行われ、この中で、国

今年、安倍政権が憲法に自衛隊明記を狙っていることから、恵庭事件を題材にした映画『憲法を武器として』を上映しました。



【解説】「恵庭事件」とは 札幌市近郊の恵庭町で酪農を営む野崎兄弟が、陸上自衛隊演習場の騒音被害(牛の搾乳量減)に我慢できず、1962年に演習場の通信線を切断し、自衛隊法の防衛用器物損壊罪で起訴された事件。裁判では、自衛隊が憲法9条違反か否かが大きな争点となり、札幌地裁は、憲法判断を回避するため、器物損壊を無罪として被告らを「勝訴」させ、検察も敢えて控訴しませんでした。

60周年を迎え、夢の島から広島へ 2018年原水爆禁止国民大行進

5月6日、60周年を迎えた核兵器のない世界をめざす国民平和大行進(東京→広島コース)が夢の島の第五福電丸展示館前から元気に出発しました。出発集会に800人が参加しました。

「核兵器なくそう! 国民平和大行進」は今年で60周年。最初の行進は1958年6月に被爆地広島から東京へ、道のり約千キロを歩きました。出発に先立つ集会では、東京→広島をはじめ、北海道→東京、長崎→広島などの各コースを紹介。通し行進者がそれぞれ決意を述べ、国際青年リーダー行進者でフィリピンから参加のパトリシア・アンヘレスさんが紹介されました。



また、駐機中の機体チェックについて、離着陸する機体数に比べ「人員があまりにも少なく対策にならない」との指摘には明確な答えはありませんでした。国交省は、まとめた落下物対策案を外国の航空会社にも義務付けるとしていますが、各国が独自に行っている航空機の機体整備などの実効性には疑問が残ります。最良の解決策は新ルート計画を止めることです。

旅客機からの落下物ゼロ、 国交省「明言できません」

「世界の子どもの平和像東京の会」と「東京高校生平和ゼミナール」は5月5日、「語り継ごう 憲法のこころ」のつどいを、東京大空襲・戦災資料センターで開催しました。平和像前集では親子が花壇にひまわりの種をまき、ドキュメンタリー映画『憲法を武器として』恵庭事件 知られざる50年目の真実』の上映後に感想交流会を行いました。参加者は65人でした。

風も爽やかな初夏の季節となり、半袖で過ごせる日々が続きます▼3日の憲法集会は快晴に恵まれました。会場に広げられた江東のシートは、開会時には足の踏み場もなく、参加団体の林立する幟の中に「生活者ネット」の旗が垣間見えました▼3000万人署名の成否は、今後の取り組みにかかっていると中間報告された。その結果は、来年の地方選や参院選にも影響するでしょう。区内で署名活動を展開してきた団体が結集して「署名推進江東連絡会(仮称)」が発足する予定です▼10日の柳瀬証言(加計学園疑惑)では首相の関与疑惑が一層濃厚になりました。韓国では憲法第1条の「すべては国民から生じる」と叫んだ市民の「キャンドル革命」が威力を発揮して、朴前大統領を下獄させました。日本でも「行き詰まった日本社会の変革の芽は、国会や霞が関ではなく、日本列島の津々浦々に、脈々と生え続けている」：無所属になった柿沢衆院議員の言明です。原発ゼロに踏み切った小泉元首相と同じ境地に入ったのでしょうか▼東京で「コスタリカの奇跡」(マシュー・監督)上映運動が始まります。1948年に常備軍を解体して教育や医療などに予算を振り分け、2016年に「幸福度指数」で世界1位に輝いたドキュメントです。戦後の焦土と窮乏のなかで日本の国民が選んだのも、この「勇気ある平和」への希求だったことを忘れてはならないでしょう。

付録・江東の文化遺産

江東の名物



江戸の老舗「松の鮓」

日本食の代表、にぎり寿司とざるそばは江東が発祥の地です。大昔から寿司はありましたが、江戸前のにぎり寿司をつくったのは文化・文政（1800年代前半）の頃に深川六間堀の「松の鮓」と両国の「与兵衛鮓」だといわれています。「文化のはじめ頃、深川六間堀に松がすし出来て、世上すしの風一変し」（嬉遊笑覧）。「松の鮓」は暖簾が受けつがれて森下町で店をひらいていました。

そばは、昔はそば粉を練った「そばがき」、焼餅やかけそばとして食べていました。そばを切って策に乗せる「ざるそば」を発明したのは、1791（寛政3）年まで営業していた洲崎の伊勢屋でした。

江東の名物といえば、高橋の「伊せ喜」の泥鰌鍋と森下の「みの屋」の桜鍋でしょう。明治の頃の高橋は、浦安や行徳から小名木川で運ばれた魚が陸揚げされ、大変変わっていました。

灯を入れて江戸透くなりどぜう鍋 波郷みの屋の桜鍋とは、馬肉が桜色をしていることからきています。葱、白滝、えのき茸、焼豆腐などと、味噌をベースに馬肉を煮ます。

江戸料理の暖簾を継いだのは、大島1丁目にあった「釜長」で、創業が天保（1830年）ごろといえます。

常盤1丁目の芭蕉記念館の近くに「深川飯」の店があります。アサリのむき身を油揚げ、豆腐、葱と煮込み、どんぶり飯にかけたもので、深川の海辺がアサリの名所だった名残です。

わが好む蛤汁も葛西風 秋桜子 江東区の土産物には、「船橋屋」の葛餅があります。創業は文化2（1805）年といい、老舗です。残念なことは、不動尊前の「清水きんつば屋」が店を閉じたことです。創業は明治元（1868）年で、おたみ婆さんの手づくりの味で親しまれていました。後つぎがいなかったのです。

概説 江東の歴史 (80)

老後の生活保障へ運動を進めよう

年金者組合江東支部 第23回総会



来賓挨拶する あげ上三和子都議 (右側)

全日本年金者組合江東支部は5月13日、亀戸文化センターで第23回総会を開き、39人が参加。支部長の岡田勲氏が、江東区の65歳以上の高齢者が総人口の21.5%を占める（11万455人。1月1日現在の住民基本台帳）ことを紹介しながら、経過報告と運動方針を提案して質疑と討議。総会アピールの採択後、懇親会をおこないました。

岡田氏は1年間を振り返り、「年金問題」の範囲にこだわらず、「市民と政治をつなぐ江東市民連合」「仙台堀川公園を考える会」など、支部や個人資格で他団体との共同行動も進めてきたこと、機関紙「ねんきん江東」が全国支

部機関紙コンクールで最優秀賞を受賞したことを報告しました。 新年度方針では、「楽しく元気の出る支部活動」「仲間増やし」「学習・宣伝」「まちづくりの要求」「フラダンス」「絵」「歴史さんぽ」などサークル活動を広げていくことが、各サークルの紹介の中で強調されました。

総会アピールは「最低保障年金制度を確立し、老後の生活保障を確固たるものにするために、あらゆる英知を結集すること」を呼びかけています。

来賓として、あげ上三和子都議、正保みきお区議も参加し挨拶しました。



大会議案報告する萩原書記長

萩原書記長からは、萩原書記長から昨年度の総括、2018年度の方針案などが提案され、その後、討論とブロック交流会が行われました。

働きやすい労働環境の

都教組江東支部・女性部 定期大会

憲法9条改悪許さず、教え子を再び戦場に送らない！

5月9日、2018年度都教組江東支部・女性部定期大会がティアアラこうとうで開かれ、参加者から学校現場の切実な声が反映されました。

谷口執行委員長は冒頭、

「たった今、新入組合加入書がここに届きました」と紹介し、大きな拍手に包まれました。そして「小さくても組合がそこに

ある。理不尽なことに目を向けて、子どもを育てるよい教育活動の糧になるような教育実践講座や教研集会に多くの人が集まっています。これを誇りに江東の教職員の希望の星になるよう、力を合わせて頑張りましょう」と現場の状況を交えて挨拶がありました。

を つぶるのではなく、きちんと交渉し改善させることが組合の存在意義です。子どもを育てるよい教育活動の糧になるような教育実践講座や教研集会に多くの人が集まっています。これを誇りに江東の教職員の希望の星になるよう、力を合わせて頑張りましょう」と現場の状況を交えて挨拶がありました。

江東市民連合が宣伝署名

5月13日、江東市民連合は豊洲ビバホーム前と門前仲町の2か所で、9条改憲反対宣伝署名行動を行いました。

9条改悪NO! 3000万署名



(豊洲ビバホーム前)



(門前仲町)

実現をめざし、江東支部がとりくみ、約300人から寄せられた「働き方緊急アンケート」は、現場のリアルな声が寄せられ、管理職におけるパワハラ問題、小学校英語の授業の問題、調査関係の仕事が多すぎるなど、職場の現状が討論でもリアルに出されました。

いま教育現場には、教師集団の専門性や自主性を無視する区教委から押しつけられた「スタンダード」教育に加え「安倍教育再生」による人づくりのもとで、新年度から小学校では徳目で評価する「道徳の教科化」や英語の授業など、教師や子どもたちに大きな混乱と過重

な負担をもたらしています。 大会は「私たちはどの子ども人間として大切にす

★ 行事日程 ★

○6月9日(土) 18時30分、青年学習講座「働き方改革」を斬る (産業会館第一会議室)

○6月13日(水) 12時、花咲アモ (東陽公園)

○6月13日(水)・14日(木) 江東区議会傍聴 (予定)

○6月17日(日) 13時、江東市民連合

◆江東区議会傍聴 (予定) 両日とも 13時開会

◆江東市民連合

○6月17日(日) 13時、江東区議会傍聴 (予定)

◆江東市民連合

*6月10日(日) 新潟県知事選投票日 (総合区民センター5階)